

## 【経済学部】

学科等名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜	
(昼間コース) 経済学科	前期日程	国	『国語』	必須	外 『英語』	〔1教科1科目〕	
		地歴 公民 理	(『世B』, 『日B』, 『地理B』) (『現社』, 『倫』, 『政経』, 『倫・政経』) } から1 (1) (『物基』, 『化基』, 『生基』, 『地学基』) } 又は2科目 から2科目 (2) (『物』, 『化』, 『生』, 『地学』) から1科目 (3) (『物基』, 『化基』, 『生基』, 『地学基』) (1)~(4)の から2科目並びに(『物』, 『化』, 『生』, 『地学』) から1科目 (4) (『物』, 『化』, 『生』, 『地学』) から2科目 いずれか から3科目 (理科で(1) 又は(3)を選 択する場合 は4科目)				
経営システム 学科	後期日程				その他 小論文		
地域社会 システム学科		数	(『数I』, 『数I・数A』) から1科目 (『数II』, 『数II・数B』, 『工』, 『簿・会』) から1科目				
		外	(『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』) から1科目 〔5教科7科目又は6教科7科目(理科で(1)又は(3)を選択する場合は5教科8科目又は6教科8科目)〕				

### (注) 【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- 『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。  
 なお、『 』内の記載を1科目と数えます。(例:『数I・数A』・・・1科目, 『簿・会』・・・1科目)
- 地歴及び公民について2科目受験している場合に、指定した科目を第1解答科目として受験していない場合は、個別学力検査等を受験することができませんので、注意してください。  
 なお、公民においては、同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。
- 地歴、公民、理科の利用科目等は次のとおりです。(右表「大学入試センター試験の配点等」参照)
  - 地歴、公民で指定した科目から1科目選択する場合は、理科は(3)又は(4)を選択してください。なお、理科で(3)を選択する場合には、同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。
  - 地歴、公民で指定した科目から2科目選択する場合は、理科は(1)~(4)のいずれかを選択してください。
  - 地歴、公民について指定した科目から2科目並びに理科について(3)により3科目受験している場合には、次の科目の成績を用います。
 

ア. 地歴、公民の第1解答科目 イ. 地歴、公民の第2解答科目 ウ. 理科の基礎を付した科目(2科目の合計) エ. 理科の基礎を付さない科目	}	・・・・1科目 イ~エのうち高得点順に2科目 (ウを用いる場合は3科目)	} 3科目(ウを用いる場合は4科目)
---	---	--	--------------------

 ただし、理科で同一名称を含む出題科目同士を選択した場合は、ア、イの2科目の成績と、ウ、エのうち高い方の成績を用います。  
 また、地歴、公民について指定した科目から2科目並びに理科について(4)により2科目受験している場合には、第1解答科目の2科目及び第2解答科目のうち高得点の科目の成績を用います。
- 「工業数理基礎」は旧教育課程(平成11年文部省告示第58号の高等学校学習指導要領に基づく教育課程)を履修した者に限ります。
- 外国語で『英語』を選択した場合は、リスニングの成績を利用します。  
 ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者は、筆記試験のみとします。

### 【個別学力検査等】欄

- 『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。  
 なお、『 』内の記載を1科目と数えます。
- 外国語『英語』 「コミュニケーション英語Ⅰ」, 「コミュニケーション英語Ⅱ」, 「コミュニケーション英語Ⅲ」, 「英語表現Ⅰ」, 「英語表現Ⅱ」の5科目を合わせた範囲から出題します。
- 小論文 広く経済・社会・文化一般等の分野から選んだ素材に即して論述解答するものです。

【大学入試センター試験の配点等】

- 1 数学及び理科の①②は、大学入試センター試験で選択受験できる出題科目のグループを表します。
- 2 理科①は、1科目「50点」で、2科目合わせて「100点」の配点となります。
- 3 外国語で「英語」を選択した場合の配点は、筆記「160点」、リスニング「40点」の計「200点」とします。  
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者の配点は、筆記「200点」とします。
- 4 前期日程の大学入試センター試験については、各教科に傾斜配点をした配点A～配点Cを計算し、最も高得点の配点型を利用します。
- 5 大学入試センター試験の利用教科・科目の選択パターンは、次のI～VIの6通りです。

大学入試センター試験の配点等														
学科等名	選択パターン	学力検査等の区分		国語	地歴 公民	数学		理科		外国語	配点 合計	成績の利用方法等		
						①	②	①	②					
(昼間コース) 経済学科 経営システム 学科 地域社会 システム学科	I 地歴、公民で 指定した科目から 1科目選択し、 理科は(3)を選択 した場合	前期 日程	配点A	300	100	100	100	(50)	(50)	100	200	1000		
			配点B	200		150	150	100	200					
			配点C	200		100	100	100	300					
		後期 日程	200	100	100	100	(50)	(50)	100	100	200	900		
	II 地歴、公民で 指定した科目から 1科目選択し、 理科は(4)を選択 した場合	前期 日程	配点A	300	100	100	100	/		100	100	200	1000	
			配点B	200		150	150			200				
			配点C	200		100	100			300				
		後期 日程	200	100	100	100	100	100	200	200	900			
	III 地歴、公民で 指定した科目から 2科目選択し、 理科は(1)を選択 した場合	前期 日程	配点A	300	100	100	100	100	(50)	(50)	/	200	1000	
			配点B	200			150	150	100	200				
			配点C	200			100	100	300					
		後期 日程	200	100	100	100	100	(50)	(50)	100	200	900		
IV 地歴、公民で 指定した科目から 2科目選択し、 理科は(2)を選択 した場合	前期 日程	配点A	300	100	100	100	100	/		100	200	1000		
		配点B	200			150	150			200				
		配点C	200			100	100			300				
	後期 日程	200	100	100	100	100	100	200	200	900				
V 地歴、公民で 指定した科目から 2科目選択し、 理科は(3)を選択 した場合	前期 日程	配点A	300	*100	*100	100	100	(50)	(50)	/	*100	200	1000	
		配点B	200			150	150	*100	*100		200			
		配点C	200			100	100	300						
	後期 日程	200	*100	*100	100	100	(50)	(50)	*100	*100	200	900		
	VI 地歴、公民で 指定した科目から 2科目選択し、 理科は(4)を選択 した場合	前期 日程	配点A	300	*100	*100	100	100	/		*100	*100	200	1000
			配点B	200			150	150			200			
配点C			200	100			100	300						
後期 日程	200	*100	*100	100	100	*100	*100	200	200	900				

【個別学力検査等の配点等】

個別学力検査等の配点等				
学科等名	学力検査等の区分	外国語	小論文	配点 合計
(昼間コース) 経済学科 経営システム学科 地域社会システム学科	前期日程	200		200
	後期日程		200	200